

# 事業評価票

<b>90</b>	<b>管理事務（公衆衛生医師の募集活動）</b> (福祉保健局保健政策部／一般会計)	事業開始	昭和 22 年度
		事業終期	平成 32 年度

## 【局評価】

<b>1</b>	<b>どのような経緯で事業を始めたか、何を指すのか</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域住民の健康の保持及び増進を図るため、地域保健の広域的・専門的・技術的拠点として保健所を設置・運営している。</li> <li>○ 公衆衛生医師は、保健所等において、社会全体の健康について様々な対策に取り組んでおり、その活動分野は、母子保健、生活習慣病・感染症対策、環境保健・食品衛生・薬事衛生等、多岐にわたっている。</li> <li>○ 都民の生命と健康を守る保健所が有効に機能するためには、公衆衛生医師の専門的な知識・経験に基づく医学的評価や判断が不可欠である。</li> </ul>	
根拠法令等	地域保健法

<b>2</b>	<b>どのように取り組み、どのような成果があったか</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 都の公衆衛生医師は、東京都・特別区・八王子市及び町田市の保健所及び本庁に配属されており、各地域における公衆衛生業務に従事しているが、採用及び人事管理は、都が一括して実施している。</li> <li>○ 公衆衛生医師の確保に向けて、業務説明会の開催、医学生や研修医を対象とした採用募集イベントへの出展、医師募集広告の掲載、パンフレットの作成等、多様な取組を実施している。</li> </ul>	

<b>3</b>	<b>どのような課題や問題点があったか</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 医師臨床研修の保健所研修が必修でなくなったことにより公衆衛生医師の認知度が低下していること、また、公衆衛生医師の業務やその魅力が医学生や臨床医に十分に伝えられていないこと等により、毎年の採用数は少人数に留まっている。</li> <li>○ 平成28年7月時点で都区あわせて49人の欠員が生じている。欠員となっているポストについては兼務で対応しているが、複数業務を取り扱うことによる負担増から健康に不調をきたす医師もいるなど、欠員の解消は喫緊の課題となっている。</li> </ul>	

<b>4</b>	<b>局として、事業をどうしていきたいか</b>						
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; border: 2px solid black;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%;">移管・終了</td> <td style="width: 25%;">その他</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公衆衛生医師の確保に向けて、引き続き取組を推進していく必要がある。</li> <li>○ 臨床医を目指す者が多い医学生向けの採用募集イベントへの出展を見直し、防衛医大・自治医大の義務年限明け医師を対象とした募集広告を新たに掲載するなど、より効果的な募集活動を実施していく。</li> </ul>		拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他				
歳入	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">27年度決算額</td> <td style="width: 50%;">591 千円</td> </tr> <tr> <td>28年度予算額</td> <td>546 千円</td> </tr> <tr> <td>29年度見積額</td> <td>545 千円</td> </tr> </table>	27年度決算額	591 千円	28年度予算額	546 千円	29年度見積額	545 千円
27年度決算額	591 千円						
28年度予算額	546 千円						
29年度見積額	545 千円						
歳出	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 50%;">27年度決算額</td> <td style="width: 50%;">327,500 千円</td> </tr> <tr> <td>28年度予算額</td> <td>371,202 千円</td> </tr> <tr> <td>29年度見積額</td> <td>371,163 千円</td> </tr> </table>	27年度決算額	327,500 千円	28年度予算額	371,202 千円	29年度見積額	371,163 千円
27年度決算額	327,500 千円						
28年度予算額	371,202 千円						
29年度見積額	371,163 千円						

## 【財務局評価】

<b>5</b>	<b>財務局として、成果や課題などについて、どう考えたか</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 都はこれまで、都内医科大学との連携など、公衆衛生医師の確保・育成・定着に取り組んできたが、依然として公衆衛生医師は欠員状態にある。</li> <li>○ 公衆衛生医師の欠員解消を目指し、より効果的な確保・育成策へと見直す必要がある。</li> </ul>	

<b>6</b>	<b>29年度予算で、どのように対応したか</b>				
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">拡大・充実</td> <td style="width: 25%; border: 2px solid black;">見直し・再構築</td> <td style="width: 25%;">移管・終了</td> <td style="width: 25%;">その他</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新たに対象を絞った募集広告を掲載するなど、効果的な募集活動を実施する。</li> <li>○ 募集活動の実施にあたっては、既存イベントの見直しにより生み出された財源を活用しており、効率的な事業実施が見込まれることから、局案のとおり予算を計上する。</li> </ul>		拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
歳入	29年度予算額	545 千円			
歳出	29年度予算額	371,163 千円			